

覺勝寺だより

慈光照護のもと、門徒各位におかれましては、ご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は、覺勝寺護持運営にあたり、ご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。さて、令和三年元旦会も二部制とし、コロナ感染防止として換気を行うなどの対策を行ったことにより、暖房の効果も薄れ、寒さの中の勤修となりましたが、三十六名の門徒の皆様にご参拝いただき、ありがとうございます。



元旦会は、新年を祝うと同時に、今年もお念仏とともに日々を送らせていただく誓いを新たにす法要です。新しい年を迎え、新たな気持ちで勤修していただいたことと思います。令和三年は、コロナ感染が収束し、いつも通りの生活ができることを願うばかりです。

合掌

第十一・十二回総代会報告事項

一、門徒総会について

二月十四日(日)に予定していましたが門徒総会について、総代会で協議を続けてきましたが、彦根市においても新型コロナウイルス感染者が、一月七日(木)現在六十八名確認されており、収束状況にないことから、門徒総会は中止とし、書面議決による総会とします。活動報告、決算報告、覺勝寺所有・管理財産管理要綱(案)等の制定について、賛否と意見を伺い、二月十四日(日)に集約の後、「覺勝寺だより」にて報告することとします。

元旦会の勤修

一月一日(金・祝)に勤修しました元旦会は、田中住職代務による讃仏偈の勤行の後、法話を拝聴しました。法然上人和法語「受けがたき人身を受けて、あひがたき本願にあひておこしがたき道心を発して離れがたき輪廻の里を離れて生れがたき浄土に往生せむ事悦びの中よろこびなり」の一節より、法然上人の弟子である親鸞聖人との深いつながりをお教えいただきました。



定例法座開催

十二月六日(日)に開催しました定例法座には、十九名の門徒の皆様にお参りいただきました。田中住職代務による重誓偈の勤行の後、ご法話をさせていただきました。

杉山平一さんの「体が先にこの世に出てきてしまったのである。その用事はいったい何であったのか。いつの日か思い当たる時のある人は幸福である。思い出せぬまま、ぼくはすくすくごつとあの世に戻る。」の文章から、唯説弥陀本願海のお話と続きました。



入院しておられた坊守さんは、一人での生活が難しいことやリハビリのこともあり、南ひこね翔裕館(平田町)に、暖かくなる頃までしばらくの間、入所されることになりました。

書面議決の流れ

一月七日(木) 総代会で書面議決決定

一月十三日(水) 「覺勝寺だより」発行

一月三十一日(日) 十三時三十分、年番への説明会 覺勝寺にて

※総会資料を配付します。

二月十一日(木・祝) 書面表決書回収

二月十四日(日) 十時、

表決書集計(総代・年番) 覺勝寺にて
二月下旬「覺勝寺だより十一号」にて、結果を報告します。

覺勝寺行事予定

◎門徒総会

二月十四日(日) 十時から

※今年度の門徒総会は中止とし、書面議決による総会とします。

◎春季彼岸会・永代経法要

三月二十日(土・祝)

滋賀教区・犬上組 行事予定

○研修旅行(親鸞聖人鑽仰会主催)

三月二日(火)～三日(水)

※詳細は裏面をご覧ください。



浄土真宗 本願寺派
圓鏡山 覺勝寺
彦根市開出今町 258

田中康勝住職代務 連絡先
本光寺 彦根市八坂町 1318
TEL&FAX : 28-0572

《 総代連絡先 》
北川善雄 25-0660
尾本 博 28-1436 西崎文雄 28-8104